

令和4年度 第8回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和4年11月18日（金）午後1時30分～午後4時25分

会 場 下野市役所3階 304会議室

出席委員 教 育 長 石崎 雅也 職務代理者 永山 伸一
委 員 熊田 裕子 委 員 石嶋 和夫
委 員 佐間田 香

出席職員 教育次長 近藤 善昭
教育総務課長 上野 和芳
学校教育課長 石島 直
生涯学習文化課長 浅香 浩幸
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 若林 毅
教育総務課課長補佐 神田 晃
学校教育課主幹兼指導主事 土田 礼巳
教育総務課主事 慶留間 遥

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍 聴 者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和4年12月19日

議 事

議案第25号 下野市教育支援委員会の判定結果について（第2回答申）

協議事項

（1）第15回教育のつどい開催計画（案）について

報告事項

（1）寄附の受入れについて

（2）令和4年度 とちぎっ子学習状況調査の結果分析について

（3）地区新人大会の結果について

その他

- (1) 南河内小中学校 学校訪問について
- (2) 石橋複合施設 オープン記念セレモニー実施計画について
- (3) 第17回下野市南河内地区一周駅伝競走大会の開催について

1. 開会
2. 教育長挨拶及び報告

(石崎教育長)

10月18日から本日11月18日までの職務について報告する。

- ・ 10月19日、第6回市定例校長会議が開催された。人事異動に係る書類の作成・提出についての説明が中心であった。
- ・ 同日、管理職登用に係る教育事務所長との打合せを実施した。なお、今年度末の定年退職校長は2名、教頭も2名の予定である。
- ・ 10月20日、石橋小学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童72名にメダルと表彰状が贈られた。
- ・ 同日、市教職員協議会对市交渉が行われた。石橋中学校教務主任の秋山実会長をはじめ十数名の役員が参加した。市側は、市長、教育長、教育委員会事務局職員が出席した。
- ・ 10月21日、市職員採用試験個別面接が行われた。
- ・ 10月23日、南河内地区スポーツフェスティバルが開催された。南河内球場にて開会式が行われ、8種目の競技を実施した。
- ・ 10月24日、市職員採用試験個別面接が行われた。
- ・ 10月25日、古山小学校にて新規採用教員正式採用のための訪問を行った。
- ・ 同日、「税に関する標語」選定審査会が行われた。石橋地区4小学校の6年生から作品を募った。(公社)栃木法人会石橋地区会が実施しているため、石橋地区のみを対象としている。栃木税務署長賞や下野市長賞など、14作品が入賞作品として選定された。
- ・ 10月26日、第2回人事問題協議会が開催された。県内25市町の教育長が出席し、人事異動の方針等について、県教育委員会事務局から説明を受け、協議を行った。
- ・ 同日、第2回県と市町との教育施策に関する意見交換会が開催された。栃木県庁総合政策部長や職員も加わり、「公立中学校の休日における部活動の地域移行」について意見交換を行った。
- ・ 同日、第2回栃木県市町教育委員会連合会市教育長部会総会が開催された。県内14市の教育長が出席し、県教育委員会への要望事項をまとめるなどの協議を行った。下野市が開催市町であったため、教育総務課職員4名も参加した。
- ・ 10月27日、国分寺小学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童88名にメダルと表彰状が贈られた。
- ・ 同日、緑小学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童4

8名にメダルと表彰状が贈られた。

- ・ 10月28日、市職員採用試験個別面接が行われた。
- ・ 10月29日、祇園小学校運動会が行われた。
- ・ 同日、みどRingフェスが行われた。緑小学校PTA役員等が主体となり、同校校庭に各種屋台を展開し、ハロウィンに係る催し等を行った。自衛隊や警察署、消防団、白鷗大学ラグビー部の参加や、南河内第二中学校吹奏楽部の演奏等も行われた。なお、祇園小学校でも同様のイベントを実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため中止となっている。
- ・ 10月30日、「親子で楽しもう！グラウンドゴルフ！」が開催された。石橋地区子ども会育成会連絡協議会が主催し、大松山運動公園多目的グラウンドで開催された。
- ・ 10月31日から11月2日まで、市職員採用試験個別面接が行われた。
- ・ 同日、大松山運動公園陸上競技場にて市小学校陸上記録会が3年ぶりに開催された。市内各小学校の5、6年生から選ばれた約200名強の児童が参加した。
- ・ 11月5日、細谷小学校創立150周年記念式典が開催された。I部の記念式典の後、II部では全校演奏等の児童発表が行われた。最後に記念演奏会として、石橋高校吹奏楽部が演奏を行った。
- ・ 同日、石橋複合施設の内覧が行われた。
- ・ 同日、中学生の一日人権擁護委員活動が行われた。コロナ禍のため街頭啓発活動は行わず、意見発表会のみを国分寺公民館にて開催した。下野市と壬生町の全6中学校の代表生徒1名ずつが人権問題等に対する意見発表を行った。
- ・ 11月7日、市教育委員会事務局会議・部内会議を実施した。
- ・ 同日、栃木県市町村教育委員会連合会研修会が県庁研修館「講堂」にて開催された。講師は宇都宮大学共同教育学部の良香織氏、演題は「性の多様性について」であった。
- ・ 同日、サンダース所属の市内小学校に在籍する2選手が市長を表敬訪問した。第42回全日本バレーボール小学生大会栃木県大会で優勝し、本大会でベスト8まで進んだことによる訪問であった。
- ・ 11月8日、下都賀地区主幹教諭・教務主任研修会が南河内公民館にて開催された。教育課程の改善に係る約2時間の研修が行われた。
- ・ 11月9日、B&G全国教育長会議が霞が関プラザホールにて開催された。B&G海洋センターが所在する全国の自

治体から、187名の市町村教育長が出席した。基調講演は広島県教育長の平川理恵氏が行った。

- ・ 11月10日、南河内小中学校にて新規採用教員正式採用のための訪問を行った。
- ・ 同日、「株式会社誠和」による国分寺東小学校食育出前授業が行われた。5年生の2学級を対象に、トマトの栽培方法や歴史を題材に、誠和の社員と学級担任によるTT形式の食育授業が行われた。また、当日は誠和で栽培したトマトを使い、市内レストランシェフのレシピで調理したトマトソースを給食で使用した。
- ・ 同日、栃木県国体・障害者スポーツ大会局局長がいちご一会とちぎ国体開催のお礼のため来庁した。
- ・ 11月11日、石橋小学校にて運動会が開催された。
- ・ 同日、石橋北小学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童30名にメダルと表彰状が贈られた。
- ・ 同日、細谷小学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童8名にメダルと表彰状が贈られた。
- ・ 11月12日、第1回ふれあい学習推進委員会が開催された。市内各校の地域連携教員並びに各中学校区の学校運営協議会代表等が出席した。
- ・ 同日、ふれあい学習推進委員会兼学校運営協議会研修会が行われた。国分寺中学校地域連携教員の石崎真澄氏から「令和2年度頑張る学校・地域！応援プロジェクト」に係る事例発表、下都賀教育事務所ふれあい学習課の椎名裕美氏による「地域と学校の連携・協働の推進に向けて」をテーマにした研究協議が行われた。
- ・ 11月14日、定期異動に係る校長面談を実施した。21日までの5日間、市内12校の校長と各々30分間の定期異動に係る面談を行った。
- ・ 同日、第3回試験委員会を実施し、来年度の市職員採用候補者を選定した。
- ・ 同日、南河内小中学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童97名にメダルと表彰状が贈られた。
- ・ 11月15日、第2回市表彰審査委員会が開催された。下野市表彰条例並びに下野市感謝状贈呈に関する要綱に基づく表彰候補者について協議した。
- ・ 同日、国分寺特別支援学校にて市児童表彰が行われた。6年生児童4名にメダルと表彰状が贈られた。
- ・ 同日、「税に関する標語」表彰式が開催された。石橋商工会アイリスホールにて、14名の小学生を表彰した。
- ・ 同日、香川県高松市小学生親善交流派遣団結団式が開催さ

れた。参加希望のあった市内小学6年生22名が出席した。
なお、派遣日は今月26日から27日の一泊二日である。

- ・ 11月16日、石橋・上三川ロータリークラブ表彰式が開催された。下野市内並びに上三川町内の各中学校・義務教育学校から推薦のあった各校1名の生徒が、優良中学生として表彰された。その後、食事会が行われる予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。
- ・ 11月17日、JAおやまによる米の贈呈式が開催された。国分寺地区並びに石橋地区の小中学校に対し、下野市産のお米「とちぎの星」300kgが寄贈された。
- ・ 同日、県ハンドボール協会がいちご一会とちぎ国体ハンドボール競技会開催のお礼のため来庁した。
- ・ 同日、出前教育委員会（教育委員の学校訪問）を石橋小学校にて開催した。
- ・ 11月18日、古山小学校にて運動会が開催された。
- ・ 同日、第2回ALT選定委員会が開催された。参加届の提出があった3社がそれぞれ30分程度のプレゼンテーションを行った後、採点並びに審査を行った。

以上の報告内容について、質疑等はあるか。

(熊田委員)

緑小学校にて実施されたみどRingフェスについてである。「祇園小学校でも同様の催しをしていた」と教育長は述べたが、祇園小学校で行われていた祇園小祭は、もう少し規模が小さかった。屋台や昔遊びのブースなどは出ていたが、みどRingフェスのように、自衛隊や警察、消防団等は呼んでいなかったように思う。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。

(石嶋委員)

高松市小学生親善交流派遣に市内6年生が22名参加したとのことであったが、これには「各校何名」というような制限があるのか。それとも自由参加か。

(石崎教育長)

自由参加である。

(石嶋委員)

(石島学校教育課長)

応募した子どもは全員行けるのか。それとも選抜されるのか。久しぶりの開催であったため、応募人数がかなり多かったと聞いている。そのため、抽選での選抜が行われたそうである。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。(特になし)

3. 議事録署名人の選任 永山委員及び熊田委員を指名

4. 前回議事録の承認

(石崎教育長)

前回議事録について、事務局に説明を求める。

(神田教育総務課課長補佐)

令和4年度第7回教育委員会定例会の議事録について、修正

箇所の説明を行う。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)
議事録はこのとおり承認とする。

5. 議事

(石崎教育長) 議案第25号については、個人情報に関する案件なので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。(全委員異議なし)

それでは、議案第25号については、非公開として進める。
議案第25号 下野市教育支援委員会の判定結果について(第2回答申)、説明を求める。

以下、非公開。

(石崎教育長) 議案第25号を決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第25号は原案のとおり決定する。
続いて、協議事項に移る。

6. 協議事項

(石崎教育長) (1) 第15回教育のつどい開催計画(案)について、説明を求める。

(上野教育総務課長) 「第15回下野市教育のつどい開催計画(案)」をもとに、開催日時、会場、目的、参集者、日程について説明する。今後、新型コロナウイルスの感染状況などの情報収集をしながら、準備を進めていく。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。

(熊田委員) 集合時間は8時半ごろか。

(上野教育総務課長) 8時半集合でお願いします。

(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。

(石嶋委員) 毎年述べているが、表彰式からコンサート、子ども未来プロジェクトにかけて、途中で来場者が退席しないようにする工夫が必要かと思う。検討してほしい。

(上野教育総務課長) 例えば、ステージ準備等の間、放送で物語などを流すという手段もあるかと思う。今後具体的に検討していく。

(石崎教育長) 他に意見等はあるか。(特になし)

続いて、報告事項に移る。

7. 報告事項

(石崎教育長) (1) 寄附の受入れについて、説明を求める。

(上野教育総務課長) 全国共済農業協同組合連合会栃木県本部、宇都宮農業協同組

合、小山農業協同組合から、市内中学校、義務教育学校に5 L 消毒液2本ずつの寄附、小山農業協同組合から、石橋地区、国分寺地区の小中学校に下野市産とちぎの星精米300kgの寄附があった旨、説明を行う。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(2)令和4年度とちぎっ子学習状況調査の結果分析について、説明を求める。

(土田指導主事)

資料「令和4年度とちぎっ子学習状況調査結果分析」を基に、説明を行う。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。

(佐間田委員)

質疑ではなくて意見になるが、述べたい。中学校第2学年の「課題が見られた項目」に「家の方は、あなたがほめてもらいたいことをほめてくれる」とある。例えば授業参観の際の保護者会で、先生から保護者に向けて「こういった意見が出たので、もう少し子どもたちをほめてあげてください」というように、保護者の方へ意見をフィードバックできたら良いと思った。恐らく文書で渡されても、忙しくて見る時間がなく、見逃してしまうかと思う。「こういった結果が出たため見てほしい」というようなアナウンスがあると良いと思った。テストの内容にだけ注目し「復習をしっかり行ってください」などと言ってしまうと、保護者の方は子どもたちに対し「もっと復習しなさい」と言ってしまいかと思うので、質問紙調査についてのフィードバックをしてほしいと思った。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。

(熊田委員)

小学校第5学年の「漢字を書く」のところが、大きく県平均正答率を下回っている。下野市で大きく正答率が下回っているところを今まであまり見てこなかったのが驚いた。どのような漢字が問題として出されていたのか。

(土田指導主事)

5年生の漢字については、まず「周辺」という漢字が出題された。こちらの正答率は県とあまり変わらなかった。しかし次に出題された「札(ふだ)」という漢字が、県平均正答率を5ポイント下回った。誤答の様子をインターネットにて確認したところ、お札の「札」と書いている児童が多かった。続いて出題されたのが「机」であり、よく似た漢字を書いてしまう間違いが見受けられた。最後に出題された漢字は「目が覚める」である。こちら5ポイント下回っている。誤答として「覚める」の送り仮名が間違っていたり、冠の部分が「ツ」ではなく「うかんむり」になっていたり、部首の「見」という字の内側の線が一本になっていたりした。似た形の間違い、あるいは送り仮名の間違いが見られたところであった。

(熊田委員)

案外そこまで難しい漢字ではない。送り仮名については、確か

に現在、インターネットで使われているものや書類の中で使われているものなど、大人が使う送り仮名と小学校で習う送り仮名が少し違うというのを見かけるので、そういったところも影響しているのかなと思った。

(石崎教育長) 私からも一点尋ねる。今回の小学校第5学年理科にて、百葉箱についての出題があった。教科書には掲載されているかもしれないが、百葉箱の実物は現在小学校にあるのか。また、実際に使われているのか。

(石島学校教育課長) 百葉箱については、どこの小学校も箱の周りが腐食しているような状況である。しかし、新しいものを購入しようとするとき非常にお金がかかる。そのため、国の理科支援の予算などを使って、コンパクトな百葉箱を購入している学校が増えている。学校できちんと設置するように位置付けられているのに、壊れていたりするので、新たなものを購入している学校が増えている。

(石崎教育長) 増えているというのは下野市内においてか。

(石島学校教育課長) 下野市においてである。

(石崎教育長) どの程度新しい百葉箱が設置されているか、確認すべきである。教科書への掲載はあるとのことだが、「教科書にも載っていない、実物もない」といった状況になってしまうと困る。また、購入後、実際にそれを活用しようとするシステムの構築も必要である。

他に質疑等はあるか。

(石嶋委員) 記述式問題についての内容や、無回答率についての記載があったため、良いと思った。やる気があるかどうかというのは、言葉よりもこういった部分に行動として表れるかと思うので、大変かもしれないが、引き続き無回答率と記述式の頑張り具合、記述式問題を諦めていないかどうかの確認をお願いします。丸をもらったかどうかよりも、諦めていないかどうかというのがやはり重要かと考えるので、引き続きお願いしたい。

(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。

(熊田委員) 先程百葉箱の話題が出たが、確かに、自分が現役の頃「百葉箱って何だろう」と思っており、あまり授業でも取り上げられていなかったように記憶している。また、ルーペや虫眼鏡の使い方についても出題されていたが、授業ではこういった取り上げ方をしているのか。先生方の印象を聞きたい。

(土田指導主事) 今日、小学校で子どもたちが観察をしているときに、タブレットを持って拡大しているのを見た。ただ、虫眼鏡についての学習という場面があって、そここのところで確実に使い方を習得していくということも必要だと思うので、学校訪問の機会などに伝えていきたいと思う。

(永山委員) 学校の理科器具として使い方を身に付けなくてはならないものとして、虫眼鏡の他にどのようなものがあるか。例えば温度計

など。

(土田指導主事) 理科実験の際のピペットの使い方や、メスシリンダーの見方などがある。他には、上皿天秤の分銅をどう乗せていくかなど。そういった小学校での正しい使い方というのが、そのまま中学校の学習につながっているのので、そこをしっかりと押さえていくことが重要である。

(石島学校教育課長) 技能を伴うものをペーパーテストで測ろうとしているため、難しいところがある。授業の中ではきちんとできているけれども、問題になると言葉の受け取り方で間違えてしまうというような、知識と技能が結び付きにくい問題が出てくることはある。特に理科は比較的多いように感じる。

(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。

(石嶋委員) 双眼実体顕微鏡についての出題があったが、この理科備品は各学校に標準的に設置されているものなのか。

(土田指導主事) 各学校には理科の備品として設置されている。個数については把握していないので、確認する。

(石崎教育長) 最後に一点述べる。英語の成績は非常に良好だが、他の教科についてはどうなのか。子どもたちはもっと高い資質を持っているのではないか。

英語においては「英語でコミュニケーションDAY」など、創意工夫を凝らした特徴的な取組を行っている。「下野市新聞の日」は、国語や社会の学力向上に資すると考えられる。このように、他の教科についても創意工夫を凝らし、英語だけではなく、全ての教科で子どもたちの学力向上を図ってほしい。

他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(3)地区新人大会の結果について、説明を求める。

(石島学校教育課長) 資料「令和4年度下都賀地区新人大会結果」に基づき、市内中学校部活動の新人戦の状況について説明を行う。

(石崎教育長) 国分寺中学校野球部は地区大会で第3位、県大会出場となっているが、石橋中学校野球部も地区大会で第3位であるのに、県大会出場にはならなかった。国分寺中は代表決定戦で勝ったため、県大会に出場しており、同じ3位でも石橋中は県大会に出場できなかった。

ここで資料を見ると、石橋中学校野球部ではなくその下のバスケットボール部の欄に「代表決定戦にて敗退」と記載がある。資料にずれが生じているのではないか。

(石島学校教育課長) 申し訳ない。確認する。

(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。

(熊田委員) 野球部について併せて質問する。3位同士で代表決定戦をしたということだが、負けた方は4位にならないのか。

(石崎教育長) 第4位にはならず、第3位の賞状が両校に授与される。吹奏楽

で同じ金賞でも県大会に進める学校と進めない学校があるように、3位に決まった後代表決定戦を行い、勝ったほうが県大会出場となる。準決勝で負けた時点で両校第3位になり、4校が県大会に出場できる場合はそのまま終了、3校しか出場できない場合は代表決定戦を実施する。

他に質疑等はあるか。

(石嶋委員) 春季大会と総合体育大会が一本化すると聞いている。春季大会がなくなるのは来年度からか。

(石島学校教育課長) そのとおりである。まだ正式な文書は届いていないが、中学3年生にとって最後になる大会を、6月頃から7月頃にかけて期間を設けて実施するという事は決まっている。

(石嶋委員) 新人大会が終わった後、3年生が参加できる大会が1つしかないということか。

(石島学校教育課長) 今まで総合体育大会を夏休み期間に実施していたが、熱中症の危険性があるということなので、少し時期をずらして早めの時期にする。そして、5月頃に実施していた春の大会を遅らせ、一本化するという事で聞いている。

(石嶋委員) 3年生にとっては、少しかわいそうな変更だと思う。

(石嶋教育長) 栃木県のように、春季大会と総合体育大会の2回、大会を設けている県のほうが、全国的には珍しい。群馬や他県は以前から大会を1回しか設けていないようである。

他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて、その他の連絡事項に移る。

8. その他

(石嶋教育長) (1) 南河内小中学校 学校訪問について、説明を求める。

(上野教育総務課長) 日時は11月24日の12時50分から15時50分までである。集合場所は下野市役所西側通用口前であり、12時25分に出発する。なお、直接学校へ向かう場合は事前連絡のうえ、12時40分までの集合をお願いする。

(熊田委員) 校舎西側の駐車場を使用して良いか。

(上野教育総務課長) 西側駐車場を利用してほしい。

(佐間田委員) 今回の学校訪問のパンフレットに、調理実習の写真がある。現在各校で調理実習は行われているのか。

(石島学校教育課長) 現在調理実習に関する制限はない。感染症対策を講じた上での実施している。

(石嶋委員) 教職員との懇談会についてである。先日の石橋小での懇談会で、私のグループは小野管理主事が司会をしていた。今までは学校側が司会をしていたと思うが、こういった形で進めるのが良いか。

(上野教育総務課長) 進行については、基本的には学校の先生方をお願いする。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(2)石橋複合施設 オープン記念セレモニー実施計画について、説明を求める。

(浅香生涯学習文化課長)

建設中の複合施設については、12月3日にオープニングセレモニーを迎えることとなった。今回のセレモニーについては、公民連携の趣旨に基づき、地域住民や公民館利用者の方々に組織された実行委員会形式で進めるということで、現在計画をしてもらっている。「公民館利用者が主体的に創り育てる多世代交流拠点」をコンセプトとし、それを体現できるようなセレモニー内容にしたいと考えている。

改めて日時は12月3日の午前10時から。まず石橋複合施設の玄関前にて、代表の方々に挨拶を頂いてからテープカットを行い、その後アトラクションとして、石橋地区の各小学校による様々な出し物を計画している。また、旧石橋公民館時代に所属サークルが主体的に作成したメモリアルDVDの上映も行いたいと考えている。

なお、11月9日、10日、11日に石橋複合施設の内覧会を実施し、多くの利用者等に施設内を見てもらった。11月15日に引越しが終了し、11月17日に備品の搬入を行った。12月4日のオープンに向けて、準備を進めているところである。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。(特になし)

それでは私から一点尋ねる。当日の駐車場は足りるのか。

(浅香生涯学習文化課長)

恐らく足りるかと思う。当日はカワチ前の共有駐車場に駐車してもらいたい。また、文教通りを挟んで反対側のしまむらの北側に大きな駐車場があるため、そちらに駐車することもできる。

(熊田委員)

駐車場で車を誘導する者はいるのか。

(浅香生涯学習文化課長)

職員で行うことを考えているが、駐車場内での誘導は考えていない。駐車場周辺の辻々に職員が立ち、案内をすることになる。

しまむら北側の駐車場は80台駐車でき、複合施設敷地内の駐車場は154台駐車できる。カワチと共有の駐車場になるので、カワチのお客さんがいると154台は駐車できないことになるが、カワチのお客さんは長くて20～30分程度の滞在時間であるため、ものすごく混むということはないように感じている。道を挟んでいるが、臨時駐車場を80台分確保しているため、台数としては十分だと思う。国分寺公民館の駐車場が140台ほどで、南河内公民館の駐車場は170台ほどなので、十分足りるのではないかと思う。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。

(石嶋委員)

服装はスーツで大丈夫か。

(浅香生涯学習文化課長)

スーツで大丈夫である。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(3)第17回下野市南河内地区一周駅伝競走大会の開催について、説明を求める。

(若林スポーツ振興課長)

南河内地区一周駅伝競走大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度から開催することができずにいたが、今回3年ぶりに実施することとなった。日時は12月11日、開会式は午前8時30分から南河内公民館の駐車場にて実施する。その後午前10時から南河内第二中学校校庭をスタート、午前11時頃に南河内公民館駐車場にゴールを予定している。競技終了後、12時から南河内公民館駐車場にて表彰式を実施する。なお、荒天の場合は12月18日に延期する。

区間は前回と同じく7区で実施し、距離の合計が21.08kmになる。現在11チームが参加予定であり、内訳は一般が3チーム、中学生が3チーム、小学生が5チームとなっている。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回は市内のチームに参加を限定しているため、小規模なものになっている。

車で来る場合は、南河内図書館の北側駐車場、または南河内公民館北側球場を駐車場として使用してほしい。服装についてはスーツで大丈夫である。ただ、外で開会式を行うため、暖かい服装で来てほしい。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。

(熊田委員)

荒天の場合はどのように判断したらいいか。

(若林スポーツ振興課長)

事務局にて判断する。延期が決定した場合は、朝に連絡する。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。(特になし)

(石崎教育長)

それでは、事務局各課から他に連絡事項等はあるか。

(石島学校教育課長)

前回の教育委員会定例会の際、サポートセンター関係の回答で保留になっていた2点について報告する。まず1点目、佐間田委員からの「行き渋りの児童生徒の何割ぐらいがサポートセンターにつながったか」という質問について。事務局で計算したところ、7割ほどの児童生徒がサポートセンターにつながっているという計算になったが、児童生徒によって相談の状況が異なるため、正確な数字ではない。しかし「不登校・行き渋り」については、比較的多くの児童生徒が何らかの形でサポートセンターにつながっているということが分かった。

もう1点は、教育長からの「ケース数と相談総数の数が合わない。例えば、ケース数が0件なのに相談総数が2件という学校がある。これはおかしいのではないか」という指摘について。確認をしたところ、ケース数については、昨年度から継続しているケース数と、今年度新規で増えたケース数を合わせて計上している。指摘のあったA学校は、実は「継続のケース」「新規のケース」ともに0件である。サポートセンターの職員がA学校を訪問した際に偶然相談を受け、そこで対応をしたというのが2件あ

ったということで、「相談学校（園）ごとの相談総数」が2件になっているのである。ケースではなく、偶然訪問したときに受けた相談を総数の中に計上しているので「ケース数は0件だが相談総数は2件」という学校が存在していた。今後は分かりやすく明記する。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。(特になし)

他に連絡事項等はあるか。

(上野教育総務課長)

3点連絡をする。1点目は、今年度の教育委員会表彰についてである。今年一年を通して、冬に「いちご一会とちぎ国体 冬季大会」、秋に「いちご一会とちぎ国体」、また障害者スポーツの「とちぎ大会」が本県で開催された。これらの大会に市内在住の参加者、選手等が多く参加し、栃木県は総合第2位という成績を収めることができた。なお、個人で優秀な成績を収めた方には、市長表彰が予定されている。また、大会を通じて、おもてなしの精神をもって各県選手団と温かい交流を図ることができ、数十年に一度の栃木県で行われた貴重な大会であることから、記念すべき大会であると考え、市長表彰のほか、国体に参加された方々に、教育委員会から表彰をしたいと考えている。市教育委員会表彰規則第2条にある(表彰の対象)第5号「前各号のほか、教育委員会が特に表彰するのを適当と認めるもの」に基づき、今回参加された方々に、特別表彰という形で表彰状を授与したいと考えている。この表彰の名称について、委員から意見をいただきたく思う。今月末まで提案をお願いする。

2点目は、文部科学省が主催する市町村教育委員会教育長・教育委員研修協議会の案内についてである。今回案内があったのは第3回、第4回であり、3回目が12月23日、4回目が年明け2月10日ということで予定の通知があった。参加については、7月に行われた第1回と第2回の研修会に参加された方以外の方で募集をするということになる。11月22日までの申込みのため、参加される場合は事務局まで連絡してほしい。

3点目は、先日永山委員が出席した県の市町村教育委員会連合会総会についてである。総会についての資料が届いたので確認してほしい。

(永山委員)

3点目について補足する。令和4年度第2回栃木県市町村教育委員会連合会総会については、11月7日の午後1時30分から行われた。下野市からの要望事項は、資料4ページの『(6)一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな指導を進めていくためにも、特に自閉症・情緒障害学級においては、現行の定員8人から6人への引き下げを要望する。さらに、県単での配置についてもご検討いただきたい。』の部分である。それに対する県からの回答が右側に記載されている。『本県の特別支援学級における学級

編成基準は、国の「義務教育標準法」に基づき設定しておりますことをご理解願います。』とのことである。また、『国に要望したところ。』という回答であった。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

他に連絡事項等はあるか。

(山口文化財課長) 今日付けの読売新聞にて取り上げられていた内容について報告する。前回の教育委員会定例会で案内した、県立博物館40周年記念の特別展が終わり、先日、市で貸出しをしていた遺物が戻ってきた。入館者が過去最高の2万1,000人を超えたと報告を受けた。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

他に連絡事項等はあるか。

(浅香生涯学習文化課長) 生涯学習文化課関係の行事について案内する。まず、明日から「下野市市民芸術文化祭」が始まる。明日11月19日の10時から国分寺公民館で開会式が行われる。

続いて、毎年実施している「下野市文化n o フェスティバル 子ども伝統文化発表会」についてである。文化庁の「伝統文化親子教室事業」ということで、子どもたちが数か月間に渡り、伝統文化の体験教室に通い、その集大成としての発表会を12月4日に下野市役所にて開催する。コロナ禍ということもあるので、身内で開催する予定になっている。

続いて、「子どもなんでも発表会」についてである。前回教育委員会定例会にて募集要項について案内をしたところだが、少しずつ募集も集まっている。今年は展示形式での開催になるため、12月18日から1月5日まで市役所の市民ロビーでプレゼンシートを展示する形で行う。12月25日の1日だけ、市民ロビーに実物を持ち込んで展示を行う予定である。

本日案内した行事については、都合がつくようであればぜひ見学してほしい。

(石崎教育長) 他に連絡事項等はあるか。(特になし)

それでは、教育委員の皆様から連絡事項等はあるか。

(永山委員) 11月16日、租税教育推進協議会による「税についての作文」の表彰式が、栃木商工会議所の大ホールにて行われた。その表彰式に出席したところ、下野市の中学生が3名受賞されていたので報告する。

(石崎教育長) 他に連絡事項等はあるか。(特になし)

それでは、以上でよろしいか。(全委員承認)

次回の教育委員会は、12月19日(月)午後1時30分からの予定とする。

本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時25分閉会。

議事録作成者

議事録署名人

議事録署名人